



nijiiro にじいろ

2011 WINTER

2011 年 12 月 1 日発行（年4回発行）
第 7 号

秋の運動会・バスハイク

第 57 回九州精神保健学会

薬院河野クリニック便り

職員さんちのペット紹介コーナー
うちの子！

にじいろベーカリー
冬のパン便り
ナンクロで頭の体操！

秋の運動会・バスハイク

河野病院

平成23年10月27日（木）河野病院グラウンドにて運動会を開催しました。競技種目は、「障害物競走」「ソフトバレー」「カーリング」の3種目を行いました。

障害物競走

まずは一番目に釣りざおで缶を3つ釣り上げます。少し難易度が高く、手作りのさおの先に空き缶の口の幅より少し長めの棒がくくりつけてあり、それを缶の口に通し引つ掛けて釣り上げ所定の枠に下ろす作業で、うまく缶の口に通らなくて皆さん苦戦していました。

ソフトバレー

団体競技のポイントは何と言ってもチームワーク。狭いコートの中に不規則な動きで迫りくるボールをいかに全員で繋ぎ相手コートへ押し返すか、サーブで大量に点数を獲得する人や好プレーにてチームを盛り上げる人、失敗した人を励ましチームを支える人さまざまな場面で多くの活躍が見られました。

カーリング

決められた点数枠の中で中心から高得点となっていて、持分の缶をうまく高得点位置に停止させられるかがポイントです。高得点枠を狙う人が多く、ある程度投缶し終えると相手の缶や仲間の缶が行く手を塞ぎそれを弾いたり仲間の缶を中心に押しやるなどうまく点数を獲得しなければなりません。狙いすぎて相手の缶とともに自分の缶までが弾き飛ばされることもあり集中力をコソの要る競技でした。

今回も無事に運動会を終えることができました。晴天にも恵まれグラウンドで昼食もとることが出来、大変よかったです。

河野名島病院

平成23年度河野名島病院運動会が10月5日（水）に開催されました。今回は国際医療福祉大学の実習生も参加し、多に盛り上がりま

まず院長による開会のあいさつがあり、各病棟・デイケア代表者による選手宣誓がありました。午前の部はリレーから始まり、ラムネ・ヤクルトの早飲み競争フオーダンス2曲を踊りました。



午後の部はまず各病棟・デイケアによる応援合戦で盛り上がりホウキ・ソリ競争、玉入れ合戦をしました。最後の競技は病棟別対抗リレーで、患者さん・職員が一緒に参加し最後の競技という事もあり大変盛り上がりしました。今年は赤組が勝利しました。そして最後に安部副院長の閉会のあいさつがあり、ケガもなく無事運動会を終える事が出来ました。



河野粕屋病院

平成23年10月5日（水・10月12日（水）と2班に分かれ、秋季バスハイクへ行ってきました。昨年訪れたあんずの里の高台からの絶景を再び眺めようと、津屋崎方面を目的地として計画しました。

1班目は残念ながら雨天となつてしまい、あんずの里へは行けなかったのですが、代わりに福津市にある宮司コミュニティセンターで食事をしました。栄養課が作ってくれるお弁当は今回もとても豪華で、患者さん方からは「美味しい」と絶賛でした。

2班目は絶好の行楽日和で、あんずの里にてお弁当を食べました。公園内にある遊具で遊んだり皆思い思いに過ごしていました。2班目は院長が同行してくださり、患者さん方は皆とても喜んでいました。



その後、1班・2班共に「道の駅むなかた」にて買い物に行きました。バスハイクで恒例となりつつある1人五〇〇円のお小遣いで、ソフトクリームやパン、お餅、ジュースなどを購入し、おやつタイムを挟みました。様々な商品が陳列されており、何を買おうかと選ぶのも楽しそうでした。



移動中の車内でも、BGMに合わせ歌を歌ったり手拍子したりと皆終始笑顔で過ごしていました。カメラを向けると満面の笑みで写真にも写ってくれました。1班・2班共にとても楽しいバスハイクとなりました。

インフルエンザの予防接種を開始しています。

日に日に寒さが一段と厳しくなりましたね。
日本の冬の特徴は寒さと乾燥です。
それによって風邪やインフルエンザが流行する季節でもあります。
こまめなうがい手洗いなど、できることから
早目の予防対策が必要になりそうですね。

薬院河野クリニックではインフルエンザの予防接種を開始しております。

インフルエンザは症状が重く、感染力が強い病気です。
予防接種は発症する可能性を減らしたり、万が一、発症しても
症状の重症化を防ぐことができます。
ご希望の方はお気軽にお問い合わせしてみてくださいね。

接種対象：成人（16歳以上）

接種回数：一回または二回

接種費用：2,100円

お問い合わせ

薬院河野クリニック

TEL 092 - 531 - 2416

URL <http://www.kawano-yakuin.com>

〒810 - 0022 福岡市中央区薬院4丁目4-20



職員さんのペットご紹介コーナー うちの子! 第四弾

法人職員自慢のペット紹介コーナー第四弾!
今回は河野粕屋病院の職員さん2名のおうちから
お送りします~(///ω///)

河野粕屋病院
事務部 職員さんちの
ロンちゃん
(13歳・ミニチュアダックスフンド)
今、ダイエット中です!



河野粕屋病院
看護部 職員さんちの



キキちゃん
人なつこい性格です。
抱われてきました。



**あんちゃん
ととちゃん**
(4歳・3歳)
姉妹です。
あんはわがまま、
ととは人見知りです。



第57回九州精神保健学会

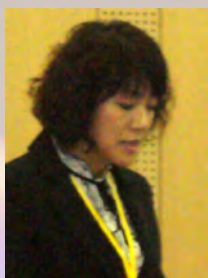
場所 福岡国際会議場

平成23年10月15・16日、2日間にわたり第57回九州精神保健学会が開催されました。当法人からは、河野病院3例、河野名島病院1例、河野粕屋病院3例の、計7症例を発表しました。

家族の受け入れ困難な患者への退院支援 ～自立生活の援助から見てきたもの～

60歳代男性。入院して間もなく退院を切望するが、家族の拒否が強く、家族が安心できるグループホームを、退院先に設定。病棟では患者と共に細かな生活訓練を具体的な看護計画に沿って実践、また、多職種のスタッフを交えて退院支援会議を実施、役割分担を決め支援を続けた。

当初、患者さんは退院したいという焦りだけであったが、次第に自分を見つめ直すきっかけとなり、自立心も芽生えた。家族も外出時に自宅で出来る訓練を、積極的に支援するようになった。私達は、この症例を通し家族の力の大きさや、医療チームの根強い働きかけが必要であることを改めて認識させられた。



河野病院
★平井千恵美
柿崎三幸
田箆順子

※★が発表者



河野病院
★須崎朝己
大野志穂
岩元まどか
磯部姫子

“面接”を通して学んだ退院支援 ～多職種との連携～

長期入院患者の2ヶ月に渡る退院支援。最初は家族の反対も強く進捗しなかったが、患者さん本人を交えた多職種による退院支援会議を週一回実施、またスタッフミーティングでは患者さんとの関わりと次回の課題など情報交換しながらチームで取り組んでいった。結果、各職種の患者さんのペースに合わせた対応。退院先を当院併設のグループホームを目標に立てたこと。多職種が専門性を認め合ったこと。これらが影響し患者さんが気負わずに退院につながった。



河野病院
★江藤 宏

退院支援を通しての学び ～看護の役割について～

50歳代男性。退院の要求は日増しに強くなるも住居を失い、帰る場所がないことへの不安を持っていた。そこで、早期退院を目指し退院支援チームを結成。退院支援会議の中で、約束が守れない一面や見落としていた症状などを知ることができ対策を考え、約2ヶ月で退院につなげる事が出来た。患者さんを中心に、担当看護師、看護チーム、精神保健福祉士、薬剤師、作業療法士、心理士、看護部長、医師のそれぞれの立場から専門性を生かした関わりや連携、情報交換と共有が必要であることを実感した。

『グループホームに向けての支援』

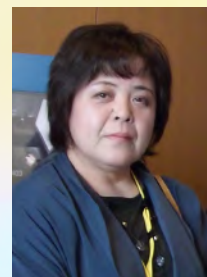
60歳代男性。5年間の入院生活で本人は退院したいものの家族が拒否。本人の努力やチームアプローチにより、グループホーム入居を目指した。主な取り組みとしては糖尿病のコントロール（インシュリン注射の自己施注・内服薬の自己服用管理）、グループホーム入居に向けての援助。根気強く関わりを持ち、徐々に落ち着いてくる様になった。退院先が決まった事で安心感が生まれ本人の努力でインシュリン注射にも慣れ薬の自己管理もできるようになった。退院支援を通して患者さん中心にどのような支援が一番良いかをチームアプローチを通して学ぶ事が出来た。



河野名島病院
★濱本一義
岩井富子
戸上美恵子

精神科病棟における 認知症のある患者の関わり方 ～テレカ 26枚盗られた～

70代後半男性。約1年前にアルツハイマー型認知症と診断。徐々にではあるが認知症の周辺症状の出現に伴いBPSDを起こすようになった。今回「以前の様な穏やかさを取り戻す」を目標に担当看護師を中心に主治医の協力を得てチームを作り取り組んだ。関わりが増えるにつれ患者さんに変化が現れた過程を、結果・考察を加え詳しく報告した。



河野粕屋病院
★一色松枝
佐藤聖子
木村秀子
井手悠美子



河野粕屋病院
★藤野 裕
益田和彰
西見泰弘
上田一穂
中原慎吾

～ADLの拡大に向けて～

40歳代男性。閉鎖的な生活環境また活動不足により意欲の低下・ADLの低下していた。取り組みとしては①ADLの状況把握を行い日課表に基づき整容や身の回りの事が自主的に出来る事。②日中の臥床時間を減らす為に作業療法への参加。③筋力低下を改善する為、無理の無い歩行運動・足踏み運動・ラジオ体操を行うよう促す。当初は拒否的であったが継続することで洗面・整容等が徐々に出来るようになり筋力低下改善の為の運動の姿も見られるようになった。患者さん自身に「やれば出来る」という自信を持ってもらい、今後も自発的に活動を行う取り組みを続け退院を目指していく。

※抄録掲載内容から発表者の変更あり



河野粕屋病院
★長澤元美
南 公子
墨田文江

依存心の強い患者の 自立向上へのアプローチ

70歳代女性。ADLの低下による床上時間の短縮と依頼心をなくし、自立向上にむけ以下のアプローチを段階的に行った。
①車椅子操作：
根気よく声掛けにより自操を促す
②排泄：
時間によるトイレへの誘導
③起立：
手すり等を使用し見守りにて筋力の向上
④更衣：
声掛け、見守りにより自立心を養う
現在、徐々に本人の努力及びスタッフの協力によりADLの拡大がみられるようになった。

にじいろベーカリー 冬のパン便り

冬の限定商品



プレッツェル ¥120



雪だるま ¥120



スタンドツリー ¥160



ポテトデニッシュ ¥130



チョコパルミエ ¥150



かぼちゃパン ¥120



パン de ツリー ¥350

☆クリスマス商品ご予約承ります☆

●クリスマスケーキ●

チーズケーキ、シフォンケーキetc...
(詳しくは店頭まで)

●ピザ●

ベーコンやウインナー、ポテト、かぼちゃなど
様々なトッピングが可能です。



ピザ1シート(8枚カット) ¥1200 *写真は一例です。

にじいろベーカリー

営業時間：10:00～18:00

定休日：土・日・祝日

TEL・FAX：(092)672-2416

twitter：2416_bakery

ブログ：<http://blog2416bakery.com/>

詳しい情報は裏表紙に記載

他にも人気の定番商品はもちろん、
デザートもご用意しております。
(日によってはご希望の商品がないことも
ございます)

なお、ご予約も承っております。
ご予約の際は、店頭あるいはTELで
お問い合わせ下さい。

ナンクロで頭の体操！

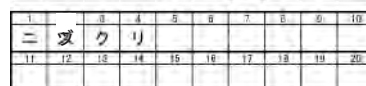
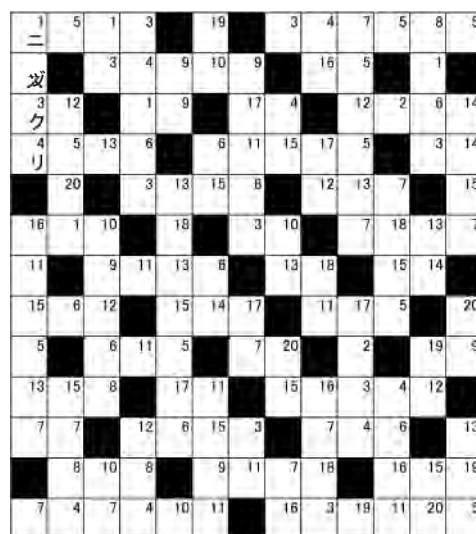
最近、「ほら、あの人・・・名前が思い出せない」「あれよ、あれを
買って来て」など、人や物の名前が思い出せない事が多くなって来
たと感じる事、ありませんか？身体機能低下の防止のために適度な
運動を行うように、脳も使う事で機能の低下を防ぐ事が出来ます。

《ナンクロ》

ルール：同じ数字のマスには同じカナを入れて行き、クロスワード
の盤面を完成させて下さい。

盤面に入る言葉をブロックごとにタテヨコに読んだとき、すべてが
意味のある言葉にならなければいけません。

小さな文字（ツヤなど）は、大きい文字（ツヤヤなど）とそれぞ
れ同じ数字になります。



解答



*解答は最終頁にあります

施設案内

河野病院

〒811-2413
 福岡県糟屋郡篠栗町大字尾仲 139
 TEL (092) 947-0611 (代)
 FAX (092) 947-8598
<http://www.kawano-hp.com>
 e-mail: info@kawano-hp.com
 デイケア「にじいろ」併設



河野粕屋病院

〒811-2101
 福岡県糟屋郡宇美町大字宇美 10-2
 TEL (092) 932-7300 (代)
 FAX (092) 933-3138
<http://www.kawano-hp.com/kasuya/>
 e-mail: kawanokasuya@kawano-hp.com



河野名島病院

〒813-0043
 福岡市東区名島 4 丁目 28-53
 TEL (092) 681-5231 (代)
 FAX (092) 672-1525
<http://www.kawano-hp.com/najima/>
 e-mail: kawanonajima@kawano-hp.com
 デイケア「どリーむ」併設



薬院河野クリニック

〒810-0022
 福岡市中央区薬院 4 丁目 4-20
 TEL (092) 531-2416 (代)
 FAX (092) 531-2555
<http://www.kawano-yakuin.com>
 e-mail: info@kawano-yakuin.com



特定非営利活動法人にじいろ福祉会 小規模作業所にじいろベーカリー

営業時間：10:00~18:00 定休日：土・日・祝日
 〒813-0043
 福岡市東区名島 4 丁目 28-53
 河野名島病院敷地内
 TEL・FAX (092) 672-2416
<http://blog.2416bakery.com/>
 e-mail: nijiiro-bakery@kawano-hp.com

訪問看護ステーションパラソル

〒813-0043
 福岡市東区名島 4 丁目 28-53
 TEL (092) 681-5231 (代)

精神障害者グループホーム

白百合荘（男性）福岡市東区
 河桜荘（男性）第2河桜荘（女性）糟屋郡篠栗町